

\ 1歳6か月児 /

健診見学レポート

1歳6か月児健診ってどんなことをするの？ 泣いてしまったらどうしよう！
上の子や下の子と一緒にいってもいいの？ などなど...
気になることをたくさん聞いてきました！

健診の流れをご紹介します

入り口はここ！



整理券はここでもらいましょう。

12時40分～エプロンをつけたボランティアが案内してくれます。

受付

母子健康手帳や問診票を受付で渡します。



待合スペースには絵本があり、読んでいるお子さんを見かけました。待ち時間が退屈しないような工夫がされていました。

栄養のお話

栄養士が幼児食について話をします。人形を使った説明でお子さんも楽しそうにしていました！



保健師による問診

問診では問診票にそって保健師と話をします。言葉の発達や、生活リズム、ママの体調など気になることがあれば、ここで相談できます。「事前の準備や練習などは必要ありません、普段のお子さんの様子を見せてください」とのことなので、テストのように身構えなくても大丈夫です。希望する人は、診察が終わったあとに個別に相談（保健師、心理士、栄養士、歯科衛生士）もできるそうです。



計測と医師による健康診査

身長や体重の計測のあと、医師の診察があります。医師の判断で精密検査が必要なときには紹介状が出ることもあるそうです。ここでは服を脱いでかわいたオムツ1枚で計測・診察をするので、脱ぎ着しやすい服で行くのがおすすめです。



歯科健康診査

虫歯や歯並びのチェックなど、口の中の診察をします。歯磨きの仕方について歯科衛生士に相談することもできます。歯科健康診査では泣いてしまうお子さんが多いので最後の会場にしているそうです。「みんな泣いているので安心してください」との言葉にホッとしました！



母子健康手帳受け取り

母子健康手帳を受け取って終了です。

個別相談を希望する人はこのあとに案内されます。**お子さんのことだけでなくママやパパの体調や育児の悩みについても相談できます。**個別相談をされる人はとても多いので、「気兼ねなくお声がけください」とのことでした。言葉が少ない、まだ歩かない、ごはんを食べてくれない、遊び食べをしてしまう、夜泣きで困っているなど様々な相談があるそうです。

Q&A 気になること、聞いてみました！

Q. きょうだいを連れて行ってもいい？

A. 大丈夫です！取材当日も上のお子さんと一緒に来ている人や、赤ちゃんを抱っこしている人もいました。

Q. 健診後に質問し忘れたことがあったら？

A. 健診後でも、**こども家庭相談（045-978-2460）に電話をすれば質問や相談ができます。**連絡先は健診の案内にも書いてあります。

Q. 待っている間に子どもが泣きだしたら？

A. 健診会場では子どもの泣き声がたくさん聞こえました。「みんな同じなので安心して来てください」とのこと。エプロンをつけたボランティアもあたたかく見守っています。

Q. 待ち時間のためにおもちゃなどは持って行った方がいいですか？

A. 好きなおもちゃなどを持ってきてても良いですが、問診や診察の時に集中できないことがあるので、問診や診察中はバッグの中にしまえるようにして下さいね。

Q待ち時間中にオムツ替えしたい時は？

A. 健診会場にはオムツ替えベッドがいくつかあります。

また、計測会場でオムツ1枚に着替えるので、そのタイミングで替えることもできます。

Q待ち時間中に水分補給や食事はしてもいい？

A. 水分補給はOKです。食事は区民ホールでお願いします。健診では体重を測るので、飲食をするなら計測後の方が良いです。待合室には授乳室もあるので、下のお子さんを連れてきても安心です。



Qどのくらい混むの？待ち時間は？

A. 混み具合は日によって異なるそうで、急ぎの人は先に朝9時から配布している整理券をもらっておくと安心とのこと。取材に行った日は受付が始まってから来られている人も多く、スムーズに健診が進んでいました。

Q早めに整理券をもらったあと、どこで過ごしたらいい？

A. 健診当日は9時から整理券が配られますが、受付は12時30分から。その間どこで過ごそう...という人には区役所から近い[ラフルサテライト](#)をおすすめしているそうです。

※ラフルサテライトのひろばは10時オープンなのでご注意ください。